

第2次南あわじ市総合計画後期基本計画策定に係る 市民意識調査結果（概要）



調査概要

【目的】

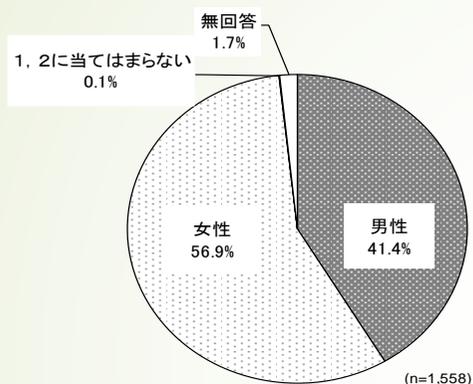
後期基本計画の策定にあたって、市民の皆様のご意見や現行の総合計画に基づきこれまで実施してきた施策の満足度等に関する評価を反映させるため実施

【配布・回収状況】

調査対象	市内在住の18歳以上の市民3,000人
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出
調査方法	郵送調査:郵送配布・回収 ※回収についてはWEBを併用
調査時期	令和3年6月21日(月)から7月13日(火)まで
配布数	3,000票
総回収数(率)	1,559票(52.0%) 調査票回答:1,341票 WEB回答:218票
有効回答数(率)	1,558票(51.9%) 調査票回答:1,340票 WEB回答:218票

回答者の属性

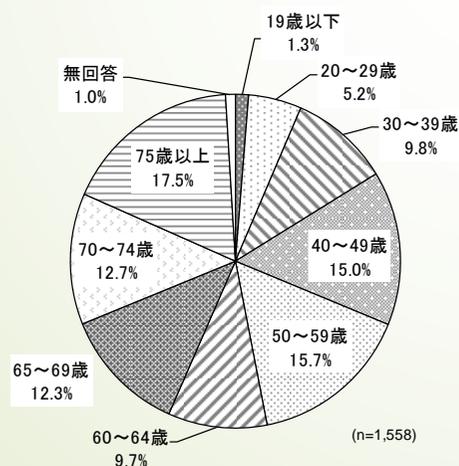
【性別】



【実際の人口構成比との比較】

	実際の人口による構成比	回答者の構成比
男性	48.2%	41.4%
女性	51.8%	56.9%

【年齢】

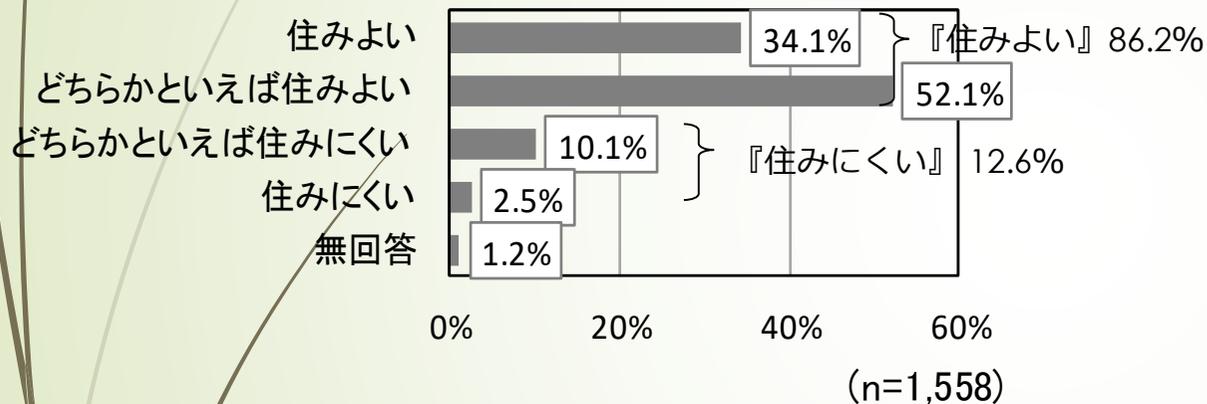


【実際の人口構成比との比較】

	実際の人口による構成比	回答者の構成比
19歳以下	2.3%	1.3%
20~29歳	9.0%	5.2%
30~39歳	11.0%	9.8%
40~49歳	14.6%	15.0%
50~59歳	14.4%	15.7%
60~64歳	7.8%	9.7%
65~69歳	8.9%	12.3%
70~74歳	11.0%	12.7%
75歳以上	21.0%	17.5%

南あわじ市の暮らしや今後の居住意向について

【住みよさ】

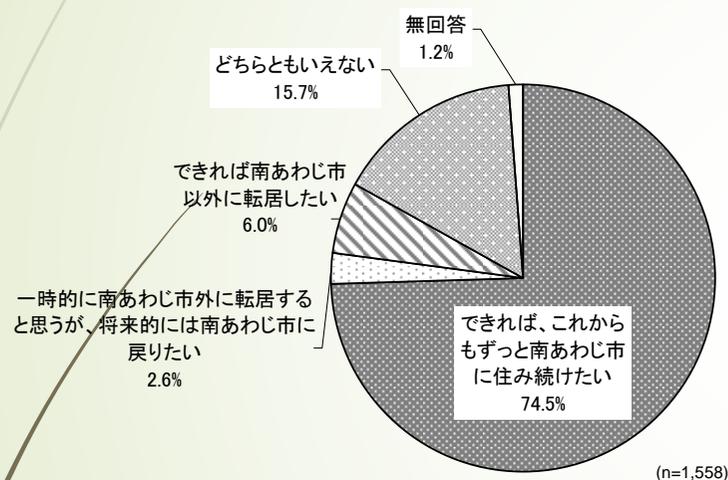


上段:人 下段:%	合計	問7 南あわじ市の住みよさ					
		住みよい	どちらか といえば 住みよい	どちらか といえば 住みにくい	住みにくい	無回答	
全体	1,558 100.0	532 34.1	812 52.1	157 10.1	39 2.5	18 1.2	
年齢	10歳・20歳代	101 100.0	28 27.7	61 60.4	8 7.9	3 3.0	1 1.0
	30歳代	152 100.0	61 40.1	81 53.3	6 3.9	4 2.6	0 0.0
	40歳代	233 100.0	84 36.1	116 49.8	25 10.7	7 3.0	1 0.4
	50歳代	245 100.0	58 23.7	145 59.2	33 13.5	8 3.3	1 0.4
	60歳代	342 100.0	114 33.3	180 52.6	36 10.5	10 2.9	2 0.6
	70歳以上	470 100.0	185 39.4	229 48.7	47 10.0	7 1.5	2 0.4
	居住地区	緑地区	208 100.0	78 37.5	102 49.0	24 11.5	3 1.4
西淡地区		324 100.0	84 25.9	191 59.0	40 12.3	6 1.9	3 0.9
三原地区		514 100.0	196 38.1	274 53.3	31 6.0	13 2.5	0 0.0
南淡地区		496 100.0	172 34.7	245 49.4	60 12.1	17 3.4	2 0.4

- 全体的には、「どちらかといえば住みよい」を合わせた「住みよい」は86.2%を超え、一方で「どちらかといえば住みにくい」を合わせた「住みにくい」は12.6%である
- 年齢別
30歳代で「住みよい」と感じている方が多い一方、50歳代で「住みにくい」と感じている方が多い
- 居住地別
「西淡地区」、「南淡地区」で「住みにくい」と感じている方が全体に比べて高い

南あわじ市の暮らしや今後の居住意向について

【居住意向】



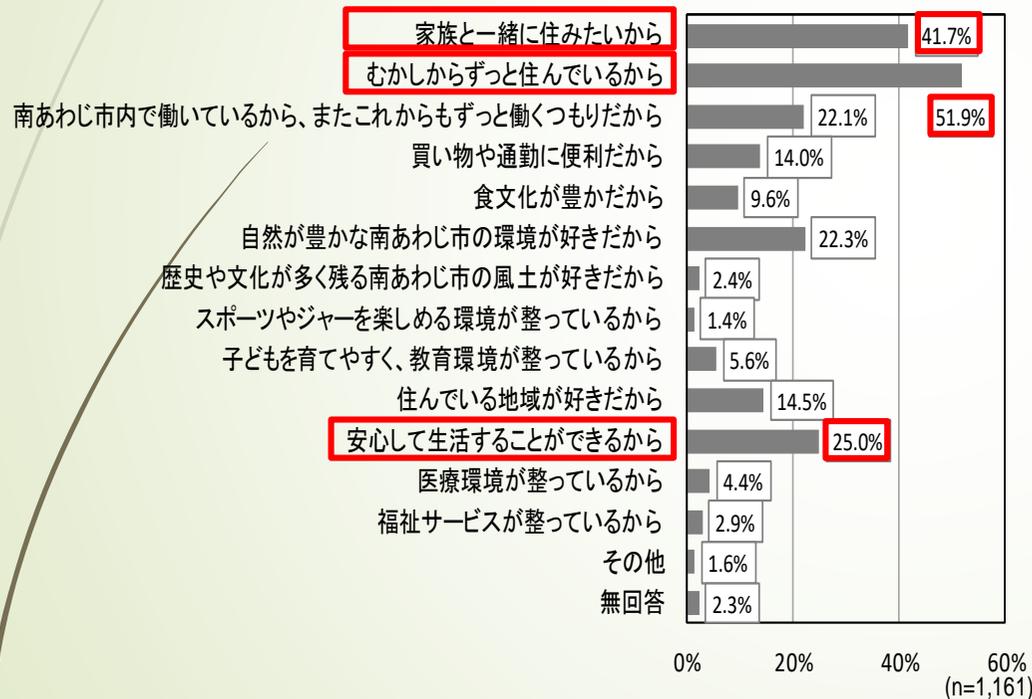
上段:人 下段:%	合計	できれば、これからもずっと南あわじ市に住み続けたい	一時的に南あわじ市外に転居すると思うが、将来的には南あわじ市に戻りたい	できれば南あわじ市以外に転居したい	どちらともいえない	無回答
10歳・20歳代	101 100.0	41 40.6	19 18.8	19 18.8	21 20.8	1 1.0
30歳代	152 100.0	102 67.1	6 3.9	15 9.9	28 18.4	1 0.7
40歳代	233 100.0	155 66.5	9 3.9	15 6.4	54 23.2	0 0.0
50歳代	245 100.0	173 70.6	1 0.4	19 7.8	51 20.8	1 0.4
60歳代	342 100.0	276 80.7	4 1.2	15 4.4	45 13.2	2 0.6
70歳以上	470 100.0	411 87.4	1 0.2	10 2.1	45 9.6	3 0.6

○年齢別

- ・ 10歳・20歳代で「住み続けたい」が低く、「転居したい」が高い
- ・ 一方で、「将来的には戻りたい」の割合も高く、将来的にはUターンも視野に入れている傾向がある

南あわじ市の暮らしや今後の居住意向について

【住み続けたい理由】

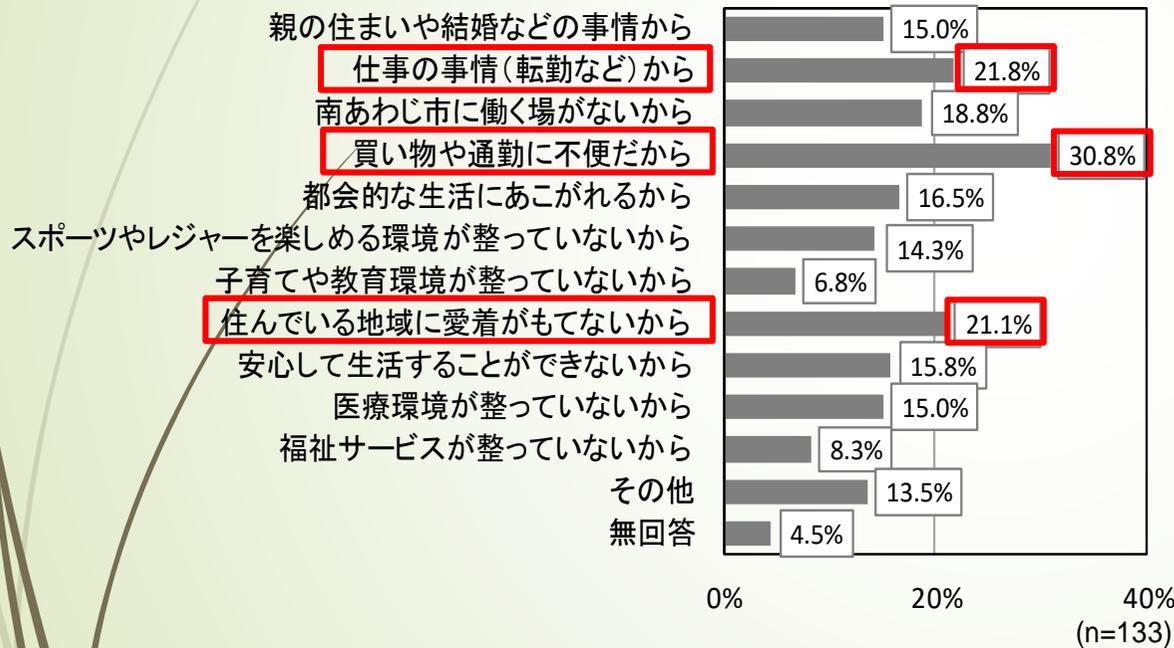


○年齢別

- 10歳代・20歳代では「住んでいる地域が好き」他の世代に比べ10ポイント以上高い
- 30歳代では、「家族と一緒に住みたい」「子どもを育てやすく、教育環境が整っている」が多い
- 30歳代～50歳代では、「南あわじ市で働いているから、またこれからもずっと働くつもり」が他の世代に比べ10ポイント以上高い

南あわじ市の暮らしや今後の居住意向について

【住み続けたくない理由】



○年齢別

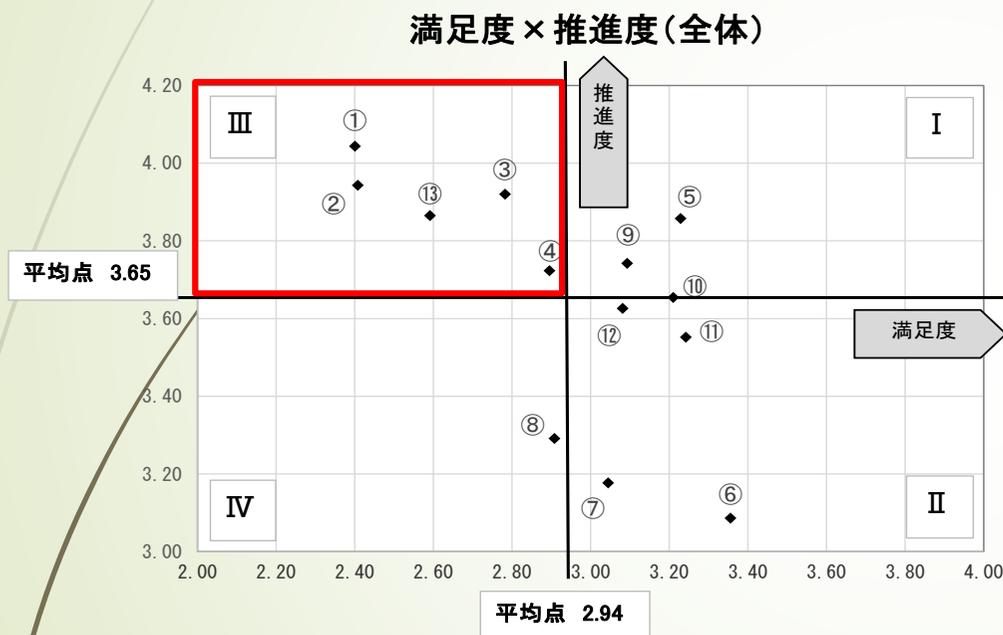
- ・ 10歳・20歳代、40歳代では、「仕事の事情(転勤など)」が多い
- ・ 10歳・20歳代、30歳代の若い世代では、「都会的な生活にあこがれる」が他の世代に比べ高い
- ・ 30歳代、50歳代、70歳以上で、「買い物や通勤に不便」が多く、特に70歳以上では過半数
- ・ 50歳代では、「医療環境が整っていない」が全体に比べ25ポイント高い
- ・ 50歳以上で「住んでいる地域に愛着がもてない」が3割を超え、70歳以上で「安心して生活することができない」が過半数を超える

○居住地別

- ・ 緑地区では、「安心して生活することができない」
- ・ 西淡、南淡地区では、「買い物や通勤に不便」
- ・ 三原地区では、「地域に愛着がもてない」がそれぞれ多い

まちづくりの評価について

【満足度と推進度の相関関係】



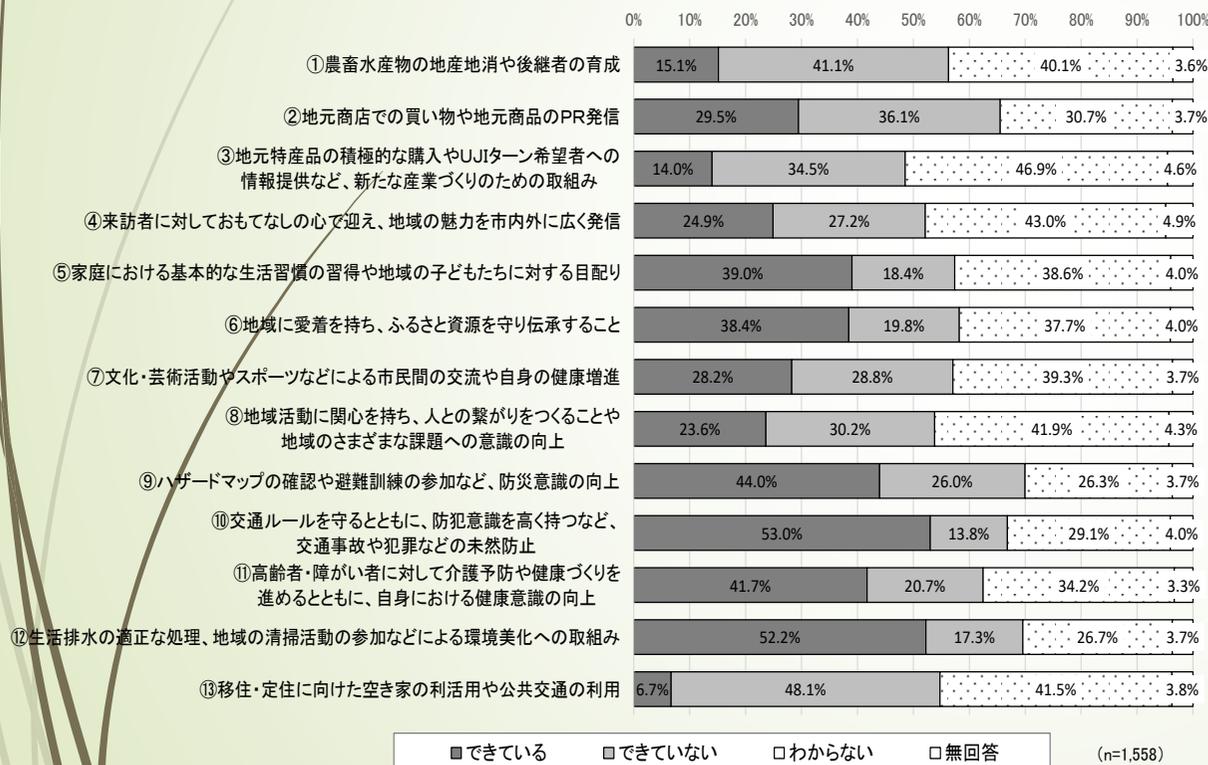
	満足度	進捗度
①農畜水産業の振興	2.40	4.04
②商工業と地場産業の振興	2.41	3.94
③産業の創生	2.78	3.92
④観光・交流の推進	2.90	3.72
⑤子育て・教育環境の充実	3.23	3.86
⑥郷土愛の醸成	3.36	3.09
⑦生涯学習の促進	3.04	3.18
⑧市民主体のまちづくりの推進	2.91	3.29
⑨防災・消防の強化	3.09	3.74
⑩交通安全・防犯体制の推進	3.21	3.65
⑪健康・福祉の充実	3.24	3.55
⑫環境共生の推進	3.08	3.63
⑬都市基盤の整備	2.59	3.86
平均	2.94	3.65

- I : 満足度が高く、進捗度も高い項目【推進】
- II : 満足度は高いが、進捗度は低い項目【軽量化・見直し】
- III : 満足度は低い、進捗度は高い項目【最重点分野】
- IV : 満足度が低く、進捗度も低い項目【要改善】

- 「Ⅲ」は「最重点分野」に分類された取組みであり、今後特に重点的な対策が必要とされる
 - ①農地水産業の振興 ②商工業と地場産業の振興 ③産業の創生 ④観光・交流の推進 ⑬都市基盤の整備
- 年齢別では、40歳代、70歳以上で全体とほぼ同様の結果となり、10歳・20歳代、30歳代は全体と比べて満足度、推進度とも高い結果
- 一方で、50歳代、60歳代は全体と比べて満足度、推進度とも低い結果
- 緑、南淡地区は全体とほぼ同様の結果となり、西淡地区では全体と比べて満足度が低く、三原地区では全体と比べて満足度が高い

まちづくりの評価について

【総合計画に掲げる市民の役割の実践度】



○前ページの行政の取組みに対する満足度と市民の役割の実践度とを比較

○満足度・実践度とも低い項目

「①農畜水産物の地産地消や後継者の育成」

「②地元作用点での買い物や地元商品のPR発信」

「③地元特産品の積極的な購入やUJIターン希望者への情報提供など、新たな産業づくりのための取組み」

「④来訪者に対しおもてなしの心で迎え、地域の魅力を市内外に広く発信」

「⑧地域活動に関心を持ち、人との繋がりをつくることや地域のさまざまな課題への意識の向上」

「⑬移住・定住に向けた空き家の利活用や公共交通の利用」

○満足度・実践度とも高い項目

「⑤家庭における基本的な生活習慣の習得や地域の子どもたちに対する目配り」

「⑥地域に愛着を持ち、ふるさと資源を守り伝えること」

「⑦文化・芸術活動やスポーツなどによる市民間の交流や自身の健康増進」

「⑨ハザードマップの確認や避難訓練の参加など、防災意識の向上」

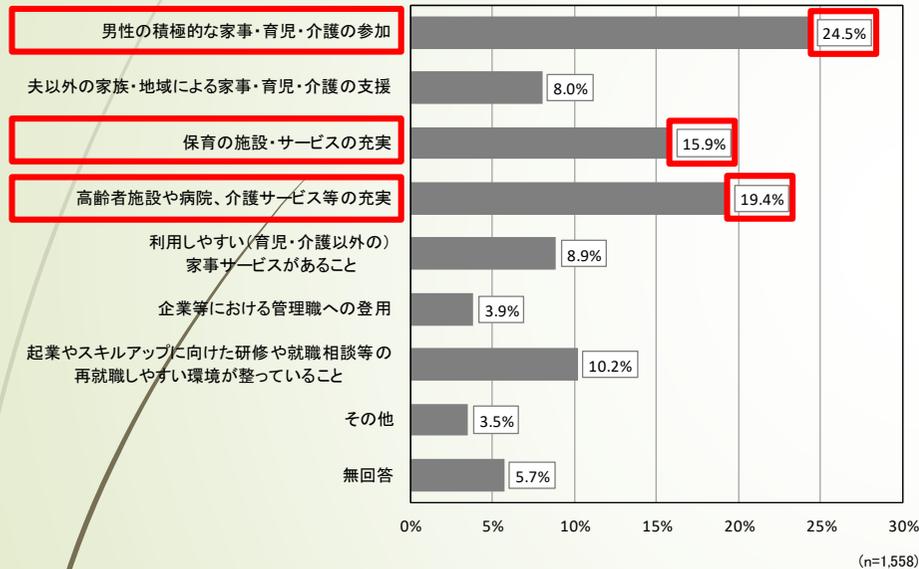
「⑩交通ルールを守るとともに、防犯意識を高く持つなど、交通事故や犯罪などの未然防止」

「⑪高齢者・障がい者に対して介護予防や健康づくりを進めるとともに、自身における健康意識の向上」

「⑫生活排水の適正な処理、地域の清掃活動の参加などによる環境美化への取組み」

男女共同参画について

【女性活躍を推進する上での重要項目】



上段:人 下段:%	合計	問14 女性活躍を推進する上での重要項目									
		男性の積極的な家事・育児・介護の参加	夫以外の家族・地域による家事・育児・介護の支援	保育の施設・サービスの充実	高齢者施設や病院、介護サービス等の充実	利用しやすい(育児・介護以外の)家事サービスがあること	企業等における管理職への登用	起業やスキルアップに向けた研修や就職相談等の再就職しやすい環境が整っていること	その他	無回答	
全体	1,558	381	125	248	303	138	60	159	55	89	
	100.0	24.5	8.0	15.9	19.4	8.9	3.9	10.2	3.5	5.7	
性別	男性	645	147	62	114	106	55	32	56	30	
	100.0	22.8	9.6	17.7	16.4	8.5	5.0	8.7	4.7	6.7	
	女性	886	230	60	130	191	79	27	101	25	
	100.0	26.0	6.8	14.7	21.6	8.9	3.0	11.4	2.8	4.9	
	1, 2に当てはまらない	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
年齢	10歳・20歳代	101	37	5	30	5	5	5	13	1	
	100.0	36.6	5.0	29.7	5.0	5.0	5.0	12.9	1.0	0.0	
	30歳代	152	52	15	39	6	16	3	14	4	
	100.0	34.2	9.9	25.7	3.9	10.5	2.0	9.2	2.6	2.0	
	40歳代	233	67	24	45	16	15	12	33	16	
	100.0	28.8	10.3	19.3	6.9	6.4	5.2	14.2	6.9	2.1	
	50歳代	245	53	19	39	25	18	32	9	11	
	100.0	21.6	7.8	15.9	15.9	10.2	7.3	13.1	3.7	4.5	
	60歳代	342	90	28	54	64	32	10	34	10	
	100.0	26.3	8.2	15.8	18.7	9.4	2.9	9.9	2.9	5.8	
	70歳以上	470	81	33	38	41	11	32	15	48	
	100.0	17.2	7.0	8.1	36.4	8.7	2.3	6.8	3.2	10.2	
居住地区	緑地区	208	59	9	36	40	18	9	18	11	
	100.0	28.4	4.3	17.3	19.2	8.7	4.3	8.7	5.3	3.8	
	西淡地区	324	70	30	52	67	28	9	32	9	
	100.0	21.6	9.3	16.0	20.7	8.6	2.8	9.9	2.8	8.3	
	三原地区	514	120	46	88	99	45	22	56	14	
	100.0	23.3	8.9	17.1	19.3	8.8	4.3	10.9	2.7	4.7	
	南淡地区	496	129	38	70	96	43	19	51	21	
	100.0	26.0	7.7	14.1	19.4	8.7	3.8	10.3	4.2	5.8	

- 全体的には、「男性の積極的な家事・育児・介護の参加」が高く、家庭での役割分担が重視されている
- 性別では、「男性の積極的な家事・育児・介護の参加」で女性の方が若干高い
- 年齢別では、10歳・20歳代、30歳代で「男性の積極的参加」「保育」が他の世代に比べ高く、「高齢者施設・病院」では、年代が上がるにつれて高くなる傾向

新型コロナウイルス感染症について

【新型コロナウイルスによる影響】①

[上段:人 下段:%]	合計	問17 新型コロナウイルスにより影響があったこと										趣味活動の機会の減少	通院や買い物に行くのにくい	地域での付き合い・交流の減少	衛生用品(マスク・消毒液)の確保が困難	風評被害・差別・嫌がらせを受けている	コロナ関連の各種支援策がわからない	コロナ関連での相談がわからない	特に困っていることはない	その他	無回答		
		収入の減少(失業・倒産含む)	就職難、仕事探しが難しい	必要な情報が入手困難	就業形態(働き方)の変化	健康状態の低下・悪化	学力の低下、受験への悪影響	子育ての負担増	介護の負担増	運動・スポーツの機会の減少	精神的なストレスの増加											外食の機会の減少	
全体	1,558 100.0	351 22.5	52 3.3	61 3.9	77 4.9	99 6.4	35 2.2	73 4.7	19 1.2	224 14.4	465 29.8	861 55.3	335	405	431	64	7	87	21	53	20	72	
年齢別	10歳・20歳代	101 100.0	13 12.9	13 12.9	4 4.0	11 10.9	4 4.0	8 7.9	4 4.0	0 0.0	22 21.8	40 39.6	59 58.4	21.5	26.0	27.7	4.1	0.4	5.6	1.3	3.4	1.3	4.6
	30歳代	152 100.0	39 25.7	5 3.3	5 3.3	10 6.6	8 5.3	0 0.0	35 23.0	1 0.7	25 16.4	53 34.9	94 61.8	26.7	31.7	10.9	5.0	1.0	2.0	0.0	4.0	0.0	1.0
	40歳代	233 100.0	48 20.6	7 3.0	7 3.0	17 7.3	9 3.9	13 5.6	24 10.3	1 0.4	47 20.2	74 31.8	132 56.7	36	47	15	5	2	2	0	4	2	4
	50歳代	245 100.0	62 25.3	8 3.3	10 4.1	18 7.3	14 5.7	8 3.3	7 2.9	5 2.0	27 11.0	86 35.1	147 60.0	23.7	30.9	9.9	3.3	1.3	1.3	0.0	2.6	1.3	2.6
	60歳代	342 100.0	94 27.5	9 2.6	18 5.3	12 3.5	16 4.7	2 0.6	2 0.6	5 1.5	40 11.7	109 31.9	202 59.1	45	58	47	15	1	14	3	8	5	6
	70歳以上	470 100.0	92 19.6	9 1.9	17 3.6	9 1.9	47 10.0	3 0.6	1 0.2	6 1.3	59 12.6	99 21.1	223 47.4	20.4	26.1	22.0	5.7	0.0	6.9	2.4	2.9	1.2	3.3
	70歳以上	470 100.0	92 19.6	9 1.9	17 3.6	9 1.9	47 10.0	3 0.6	1 0.2	6 1.3	59 12.6	99 21.1	223 47.4	21.5	22.6	38.3	2.3	0.6	6.6	1.9	4.3	1.5	8.7

○年齢別

- ・10歳・20歳代では、「就職難、仕事探しが難しい」「精神的なストレスの増加」が全体と比べて高い
- ・30歳代では、「子育ての負担増」が高い
- ・「地域での付き合い・交流の減少」は年代が上がるにつれ高くなる傾向であり、60歳代、70歳代では3割以上

新型コロナウイルス感染症について

【新型コロナウイルスによる影響】②

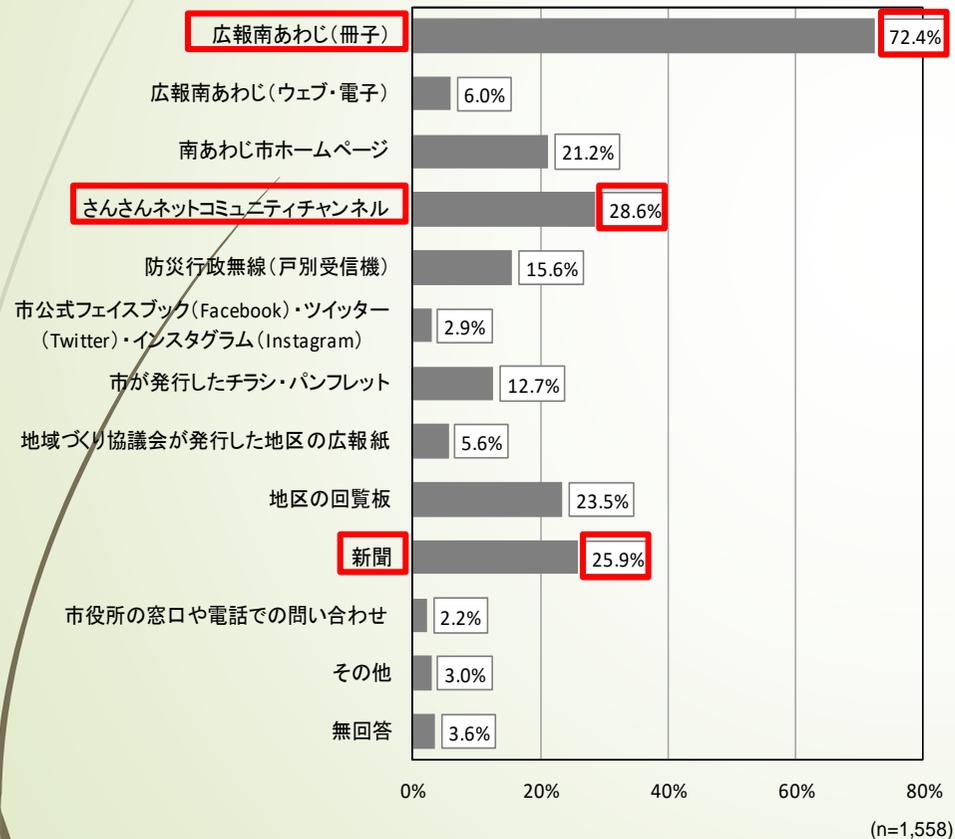
【上段：人 下段：%】	合計	問17 新型コロナウイルスにより影響があったこと											問17 新型コロナウイルスにより影響があったこと										
		収入の減少 (失業・倒産 を含む)	就職難、 仕事探し が難しい	必要な情 報が入手 困難	就業形態 (働き 方)の 変化	健康状態 の低下・ 悪化	学力の低 下、受験 への影響	子育ての 負担増	介護の負 担増	運動・ス ポーツの 機会の減 少	精神的な ストレス の増加	外食の機 会の減少	趣味活動 の機会の 減少	通院や買 い物に行 きにくい	地域での 付き合い の減少	衛生用品 (マスク・ 消毒液・ 消毒の確 保が困難)	風評被 害・差別 を受け ている	コロナ関 連の各種 支援策が わからない	コロナ関 連での相 続先がわ からない	特に困っ ているこ とはない	その他	無回答	
全体	1,558 100.0	351 22.5	52 3.3	61 3.9	77 4.9	99 6.4	35 2.2	73 4.7	19 1.2	224 14.4	465 29.8	861 55.3	335 21.5	405 26.0	431 27.7	64 4.1	7 0.4	87 5.6	21 1.3	53 3.4	20 1.3	72 4.6	
自営業・自由業	186 100.0	91 48.9	4 2.2	5 2.7	11 5.9	10 5.4	1 0.5	9 4.8	1 0.5	27 14.5	55 29.6	99 53.2	29 15.6	36 19.4	47 25.3	7 3.8	0 0.0	16 8.6	3 1.6	4 2.2	2 1.1	12 6.5	
会社員・公務員など (給与所得者)	451 100.0	69 15.3	15 3.3	14 3.1	40 8.9	14 3.1	11 2.4	30 6.7	8 1.8	86 19.1	154 34.1	293 65.0	122 27.1	114 25.3	101 22.4	25 5.5	4 0.9	20 4.4	4 0.9	15 3.3	6 1.3	12 2.7	
農林漁業	232 100.0	93 40.1	1 0.4	13 5.6	6 2.2	14 6.0	3 1.3	4 1.7	1 0.4	27 11.6	44 19.0	113 48.7	35 15.1	61 26.3	112 48.3	6 2.6	0 0.0	16 6.9	2 0.9	3 1.3	3 1.3	12 5.2	
パートタイム・ アルバイト	202 100.0	51 25.2	8 4.0	10 5.0	15 7.4	12 5.9	4 2.0	19 9.4	3 1.5	14 6.9	74 36.6	129 63.9	40 19.8	58 28.7	39 19.3	6 3.0	0 0.0	9 4.5	2 1.0	3 1.5	1 0.5	2 1.0	
主婦(夫)	156 100.0	20 12.8	3 1.9	4 2.6	4 2.6	13 8.3	3 1.9	10 6.4	1 0.6	20 12.8	48 30.8	84 53.8	38 24.4	55 35.3	41 26.3	7 4.5	0 0.0	10 6.4	3 1.9	4 2.6	2 1.3	6 3.8	
学生	31 100.0	3 9.7	3 16.1	2 6.5	0 0.0	0 3.2	8 25.8	0 0.0	0 0.0	8 25.8	16 51.6	16 51.6	7 22.6	7 22.6	5 16.1	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無職	247 100.0	16 6.5	13 5.3	9 3.6	1 0.4	29 11.7	4 1.6	4 1.6	4 1.6	35 14.2	57 23.1	108 43.7	55 22.3	58 23.5	72 29.1	9 3.6	3 1.2	10 4.0	7 2.8	21 8.5	3 1.2	24 9.7	
その他	36 100.0	5 13.9	2 5.6	3 8.3	1 2.8	5 13.9	0 0.0	1 2.8	0 0.0	4 11.1	11 30.6	14 38.9	6 16.7	11 30.6	9 25.0	1 2.8	0 0.0	5 13.9	0 0.0	1 2.8	3 8.3	1 2.8	

○職業別

- ・ 自営業・自由業、農林漁業では、「収入の減少」が4割以上で全体を大きく上回る
- ・ 学生では、「就職難、仕事探しが難しい」「学力の低下、受験への影響」「運動・スポーツの機会の減少」が他職業に比べて高い他、「精神的なストレスの増加」が過半数
- ・ 農林漁業では、「地域での付き合い・交通の減少」が全体に比べて高い

南あわじ市の広報活動について

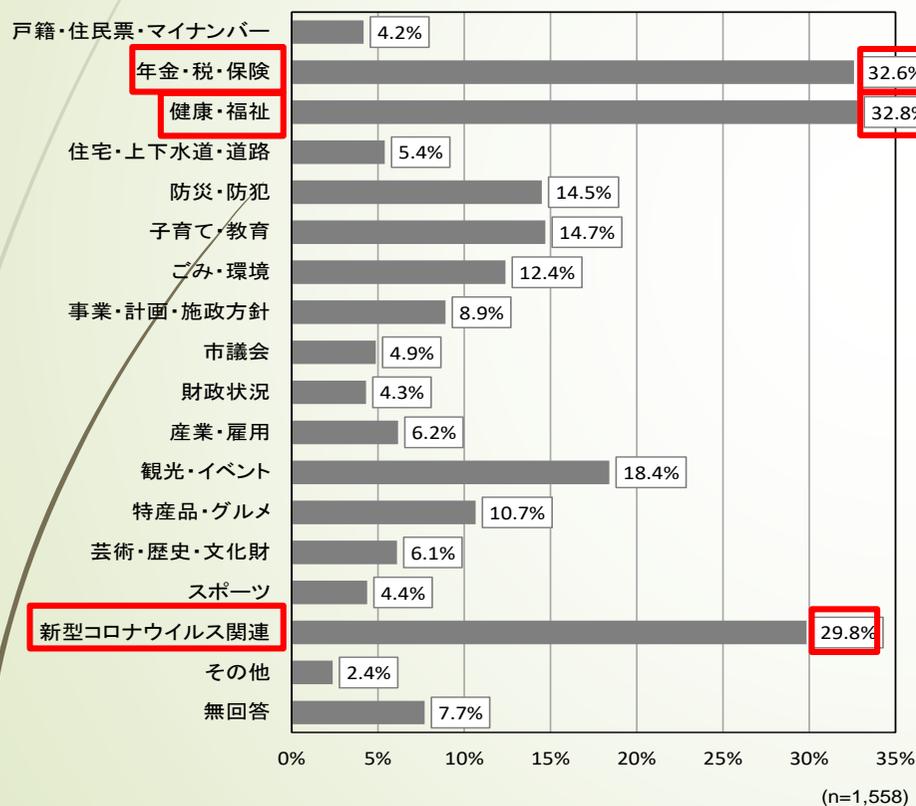
【南あわじ市の情報の入手方法】



- 全体的には「広報南あわじ(冊子)」が72.4%と他の手段と比べ圧倒的に高い
- 年齢別
 - ・10歳・20歳代では、「広報南あわじ(冊子)」が全体の10ポイント低い
 - ・「ホームページ」は、年代が下がるにつれ高くなる傾向
 - ・「コミュニティチャンネル」は10歳・20歳代、30歳代で全体に比べ10ポイント以上低い
 - ・「防災行政無線」「市発行のパンフレット」「回覧板」「新聞」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向

南あわじ市の広報活動について

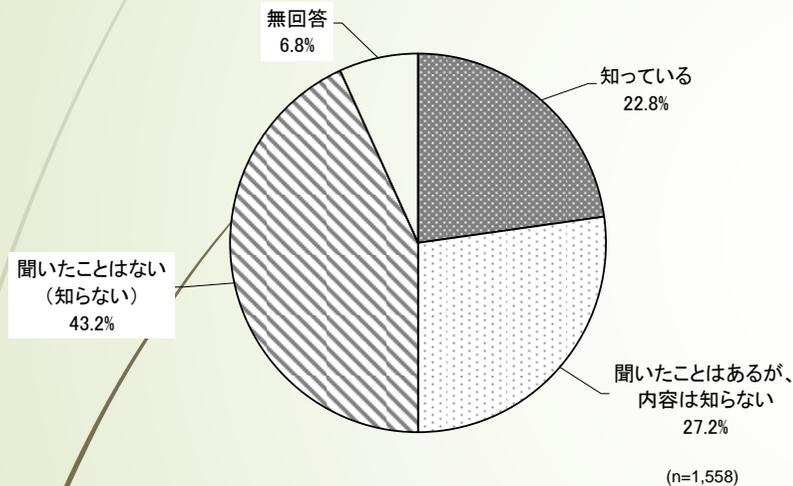
【南あわじ市に関して知りたい情報】



- 全体的には、「年金・税・保険」「健康・福祉」「新型コロナウイルス関連」
- 年齢別
 - ・10歳・20歳代、40歳代では、「新型コロナウイルス関連」、30歳代では、「子育て・教育」が多い
 - ・50歳代では、「年金・税・保険」、60歳代、70歳以上では、「健康・福祉」が多い
 - ・すべての世代で、「年金・税・保険」「新型コロナウイルス関連」が20～30%前後であり、関心が高い
 - ・40歳以下では、「子育て・教育」が全体に比べて10ポイント以上高い

持続可能な開発目標（SDGs）について

【認知度】



- 年代が下がるにつれて、「知っている」の割合が高い
10・20歳では40.6%である一方、70歳以上では9.6%
- 「貧困をなくそう」は年代が下がるにつれて高くなる傾向
- 緑、三原地区で「質の高い教育をみんなに」がやや高い
- 西淡、南淡地区で「海の豊さも守ろう」がやや高い

【自治体に取り組むべき重要項目】

